

# 平成 30 年度社会保険労務士試験

**合格者 5 名！！**

元栄 吉治さん 比嘉 裕一さん 横山 剛史さん

村岡 正恵さん 菊川 明さん



## ● 社会保険労務士試験合格体験談

平成30年度試験合格

比嘉 裕一さん

### SR を信じてつかんだ合格

SR に通って 5 年。ようやく合格することが出来ました。特に昨年までの三年間はずっと一般常識の選択式に泣き不合格が続いていました。SR を信じて合格できたと思っているので、SR のことを紹介したいと思います。

SR の講義は、語呂合わせや身振り手振りを交えた解説で試験のポイントをしっかり押さえ生徒さんに理解しやすいのが特徴です。おかげで、基礎をしっかりと作ることができました。資料も豊富ですので自分で探すというようなことは一切有りませんでした。

次に SR の答練ですが、これが本当に素晴らしかったです。SR の答練は 2 回あります。一回目は基本、二回目は基本と応用のミックスで過去問を土台にして出題されます。合格体験記でよく過去問を第二のテキストになるくらい繰り返せと言われますが、自分はこのに加えて答練も「第三のテキスト」として何回も繰り返しました。特に試験前最後の 1 週間は、テキスト、過去問(10 年分)、答練を何度もひたすら繰り返して覚えました。おかげで試験当日は落ち着いて試験にのぞむことができました。

私は、SR の講義に来るのが楽しみでした。喫煙所で色々な話をしました。普段出会えないような人と知り合えるのも SR の強みだと思います。本当にライバルと思えるような人と出会いお互い切磋琢磨したのも良かったと思っています。

合格発表で自分の受験番号を見つけた時には涙が出るくらい嬉しかったです。

最後に自分と講師の方々を信じて諦めずに頑張れば結果はついてくると思います。

本当にありがとうございました。

平成30年度試験合格

横山 剛史さん

私は4回目の挑戦で平成30年度社会保険労務士試験に合格することができました。最初の2年は独学で勉強を始めましたが、2年連続で試験範囲まで目を通すことすら出来ずに試験日を迎えるような状態でした。このままではいけないと思い心機一転SR講座に申し込みました。

受講するようになって徐々に自分自身が変わってきたことを実感しました。最初に感じた大きな変化は勉強の習慣が出来たことです。受講前は仕事や家庭のこと、友人付き合い等日々の忙しさを理由に何かと言い訳をし、勉強を疎かにしてきました。しかし毎週の講座があることで、それまでに少しでも予習をしておこう、せっかくだから近いうちに復習しておこう、と自分の中で勉強に対する姿勢が変わりました。

さらに、答練や模試があることで計画的に勉強することが出来ました。答練までに法令科目毎の復習をしたり、模試までに全体の苦手部分を見直したりと、SR講座のカリキュラムに沿って勉強出来たことで、1年を通して全ての法令科目をバランスよく終えることに繋がりました。

他の受講生達と知り合えたことも大きな出来事でした。合格という同じ目的を持って必死に頑張る受講生が近くにいることで、自分も頑張ろう！という気持ちになりました。勉強方法について話し合い、時にはお互いに励まし合い、受講生仲間達と共に学ぶことも更に頑張る力となりました。

講師の先生方には丁寧かつ熱心に、ポイントを抑えた分かりやすい講義をしていただきました。先輩社労士の先生方も親身になってアドバイスをしてくださり、受験生の頃から社会保険労務士として活躍されている先生方と、いい関係を築けたことも財産となりました。

SR講座で2年間頑張れたことで、問題の解き方はもちろん、どのように試験に臨むべきか、その闘い方や心構えまでたくさんのことを学びました。後はどれだけ自分自身が本気で勉強するかだと思います。試験勉強は継続することが大切です。継続は力となり自信になります。SR講座と自分を信じて懸命に勉強すれば必ず合格できます。これから受験するみなさんはぜひ頑張ってください。

平成30年度試験合格

元栄 吉治さん

受験生の皆さん、こんにちは。皆さんはどのようなきっかけで社労士の資格を取ろうと思いましたが？私が社労士の勉強を始めたきっかけは、何気なく開いてみた社労士の問題集でした。役場で年金担当をしていたので簡単だろうと年金の問題を解いてみましたが、まったくわからず...

ある程度年金に関しては自信があったのですが。

離島在住なので資格学校等もなく、はじめは参考書と問題集を買い手探り状態で勉強を始めました。1回目の受験は不合格で、2回目の受験は年金担当課から他の課に異動になったことや、勉強範囲の広さから受験するかどうか迷っていましたが、ここであきらめるとせっかく勉強した知識も無駄にもなるし、ある合格体験記を読んだ事でモチベーションもあがり、合格するまで勉強しようとひそかに誓いました。

ある程度学習が進むと合格レベルの点数はとれるようになりましたが、試験では総得点はクリアしているのに、選択式で1点に泣かされたり、逆に各科目の合格基準点はクリアしているのに総得点であとわずかという事が続きました。このまま独学では合格は難しいと思っていた時に、役場の鹿児島市内の事務所に勤務することになり、広告でSRを知りました。独学で勉強していたのとは異なり、なかなか理解できなかつたところや試験対策上重要な箇所が効率的に理解できました。これまでは不安からあれこれテキストや問題集を買ったりしていましたが、試験に合格するための教材としては、講座で使う基本書、過去問、プリント類を繰り返し勉強すれば合格に達する点数は取れると思います。あと勉強に活用したのがスマホです。勉強時間等を把握するアプリ「Studyplus」や平成16年度からの過去問が載っている「社労士過去問ランド」は特におすすめです。これがあれば分厚い過去問集はいらないし隙間時間も有効活用できます。平成27年の講座からSRに通学し28年度の試験は選択式の社一の1点に泣かされ不合格でした。鹿児島市内の勤務を終え島に帰ったこともあり、今年合格するまでは答練のみの通信で勉強しました。

今年の4月からは再び年金担当課のある窓口に配属されました。社労士の勉強をしていてよかったと思う事は、実務で大変役にたっている事です。離島の役場なので年金事務所もハローワークもありませんが、雇用保険法や健康保険法、年金2法も勉強しているので他の課との連携もとれ、お客様をたらい回しにすることなく業務ができています。

ゆるく勉強するタイプなので合格するまで年数はかかりましたが、毎年の法改正も勉強でき知識も厚くなってきて結果的にはよかったかなと思います。

この度の合格はSRに出会え、辻先生や山野先生をはじめ講師の先生方のご指導ご支援があったからこそだと思います。これから受験される皆様もあきらめることなく勉強すれば必ず合格するという信念のもと頑張ってください。

